

薬物乱用防止講話・防犯訓練を実施

6月7日（木）に薬物乱用防止講話（全校）が実施され、後半は男女に分かれて、女子は防犯訓練を行い、男子はタバコ・アルコールの害について学習をしました。

（アンケートより）

◎薬物は身近なもの

- ・薬物は身近なものではないと思っていました。でも今の時代はかなり身近にあることを知ってびっくりしました。
- ・佐久や長野でも薬物のことで捕まった人がいると聞いて驚きました。

◎薬物は人生をだいなしにする怖いもの

- ・薬物の危険性がわかりました。自分の意志をしっかり持って一生薬物にはかかわらないようにしたいと思いました。
- ・薬物を一度でも使ってしまうと依存してしまってもやめたくてもやめられない、むしろやめようとも思えない体になってしまうのは怖いと思った。

◎アルコールの影響

- ・アルコールを未成年者が飲むと脳をだめにするので大人になるまで飲まないようにしたいです。
- ・未成年者が飲んではいけない理由がわかった。健康のためにも気をつけたいと思った。たとえすすめられても断る勇気も大切だと思った。

◎護身術を忘れないようにしたい

- ・中学のときもやったけど忘れていました。いざというときには今日のことを思い出してすぐ逃げられるようにしたいです。
- ・小学校で習った護身術を思い出せてよかったです。小海高校の通学路でも事件があったように、変な人はたくさんいるので気をつけたいです。
- ・講師の先生の実演を見たり、隣の人とやってみたりした。もしものときには冷静に教わったことを生かしたいと思う。



『あきらめない』『あばれる』『大声を出す』を覚えておこう

5月29日（火）夜9時頃発生したジョギング男による高校生突きどばし事件はいまだ解決していません。複数帰宅を徹底してください。

小さな良いことの積み重ね

- ・上述の講話終了後、体育館からプロジェクター、延長コードドラムを運んでいたとき、昇降口付近で「運びましょうか」と声をかけ、視聴覚室まで運んでくれた男子生徒2名がいました。



同窓会館（八ヶ嶺会館）内部

こうしたことが自然にできることは大変素晴らしいことです。是非、続けてください。